

"ど真ん中"に市民がいるまち

皆さんの声をお聴きします

市民に寄り添うまちづくりの実現に向けて、市民懇談会を開催しています。市民の皆さんからまちづくりの提案や課題をお聴きし、これからのまちづくりに活かします。 図 地域推進課



皆さんの声の一例



家族が亡くなった後の、手続きの窓口を一本化してほしい。

実現!

おくやみ窓口を開設

身内の方を亡くし、悲しみの癒えぬうちにさまざまな手続きを行わなければならないご遺族の負担を少しでも減らせるように、毎週水曜日(祝日・年末年始を除く)におくやみ窓口を開設しています。 図 市民窓口課

担当課の異なるさまざまな手続を職員が事前に準備することで、ワンストップで行うことができます。

新型コロナウイルス感染症・物価高騰対応

国からの交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)を活用し、支援しています。

財源は**全額**、
国からの交付金を活用

さらに...

全市民に3,000円分の商品券を配布



10% 上乘せ換金で
事業者も 応援

事業費
1億9,530万5千円

新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、物価高騰などの影響を受ける市民の皆さんの経済的負担を軽減するため、市内の利用登録店で利用できる生活応援商品券(1人あたり3,000円)を配布しました。 図 産業経済課

入学時に3万円を支給



事業費
5,143万3千円

令和5年度新生活を迎える、小学校・中学校・高校などに入学する年齢のお子さんのいる子育て世帯の経済的負担を軽減するため、3万円の給付金を支給しています。 図 こども課

農業経営者に3万円~40万円を支給



事業費
9,423万3千円

エネルギー価格や肥料価格の大幅な上昇の影響を受ける市内農業経営者の経営安定を図るため、農業収入額に応じて「農業経営者原油価格・物価高騰対策支援金」を支給しました。 図 産業経済課

保育従事者などに5万円を支給



事業費
3,845万円

保育所や幼稚園、児童クラブなどで、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抱えながらも職務を遂行している従事者に対し、5万円の応援金を支給しました。 図 こども課・学校総務課・生涯学習課